

あさひげんき通信10月号

旭地区の人口と世帯数（令和8年9月1日現在）

人 口 2, 174人（前月比 - 8人）

世 帯 数 1, 046世帯（前月比 - 3世帯）

空き家情報バンク制度による移住実績

令和8年度（9月1日現在） 1組 1人

制度開始（平成22年度）以降の累計 105組239人

わくわく事業団体の活動を紹介します

わくわく事業とは、地域資源を活用し地域の課題等に取り組む事業活動を支援する制度です。旭地区では、今年度は11の団体がさまざまな活動を行っています。今回は3団体の活動を紹介します。皆さんも活動をはじめてみませんか。

旭中サンライズプロジェクト

旭の魅力を発信し、交流人口の増加をめざしています。

7月21日（火）に旭中学校3年生が企画した「ド田舎満喫バスツアー」を開催。市内外の家族連れ16名の方が参加しました。生徒たちが高山農園、中垣酒造、溪流荘を案内し、溪流荘では参加者は自然薯すりなど旭ならではの体験をしました。



旭もくもく会



旭産の木材による木質化を推進することにより地域の活性化をめざしています。

旭マルシェに出展し、木材のよさを知る体験を実施しており、多くの参加者が木工体験などを楽しんでいます。

浅谷蕎麦倶楽部



浅谷町の遊休農地を耕作し、赤そばの栽培を行っています。毎年10月頃、ピンク色の赤そばの花が咲き、訪れた方を楽しませています。

10月18日（日）に浅野会館で開催する旭マルシェでそばを提供する予定です。

※ あさひげんき通信は、豊田市ホームページからもお楽しみいただけます。



市役所・支所の窓口・電話受付時間は「午前9時～午後4時」です
電子申請や証明書のコンビニ交付もご利用ください



“クマ” シーズン到来！被害にあわないために

旭地区では、令和2年度に実施した生息状況調査により、ツキノワグマが生息していることが確認されており、多い年には20件程度のクマと思われる動物の目撃情報があります。令和元年以降、人身被害は発生しておらず、生活被害の報告もありますが、旭地区にクマが生息している以上、遭遇する可能性がないとは言い切れません。秋はクマの活動が活発になります。クマの習性を正しく理解し、寄せ付けない環境づくりを心掛けましょう。また、万が一クマに遭遇した場合に備え、適切な対応についても確認しておきましょう。

ツキノワグマってどんな動物？



ツキノワグマの特徴

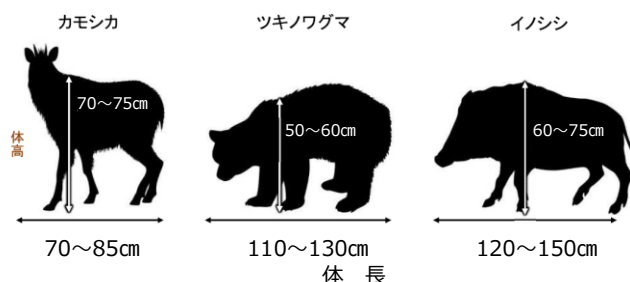
- ・全身の毛は「真っ黒」
- ・体長は1mほど
- ・胸元に白い三日月型の斑紋
- ・子グマは2頭まで
- ・2足で立ち上がることもある
- ・足跡は蹄でなく、平足5本指
(クマは足跡を残しにくい動物で、草むら等で足跡を見つけるのは容易ではありません)

どんな対策ができるの？

寄せ付けないために

- においがあるもの（生ごみや食材のほか、ペンキや芳香剤など）を家の外に置かない
 - ☞クマは「におい」に引き寄せられて近づいてきます。特に、自然界にない「におい」には注意が必要です。
- 庭や家の周辺は草刈り、藪払い
 - ☞クマは臆病な生き物ですが、姿を隠せる草むらや藪などがあると、民家の近くまで寄ってくる場合があります。
- 作物や果実（柿など）は早めに収穫
 - ☞秋はクマが冬眠に向けて餌を活発に探す時期です。民家の近くにある木の実や作物を、クマに「簡単に餌が食べられる」と認識されないようにしましょう。
- 戸締りは鍵までかけてしっかりと
 - ☞クマは知能が高く、窓や戸を開けて、屋内に侵入することがあります。

ツキノワグマとよく見間違える野生動物



突然の遭遇を防止するために

- 日頃から「クマに出会うかも」と意識を持つ
- 出没情報のあった場所は気を付ける
- 早朝や夕方は山などに近づかない
- 一人での外歩き、屋外作業は控える
- 鈴やラジオなど、音の出るものを持ち歩く

もし、出会ってしまったら

- 大声をださない
- 背中を見せない。走って逃げない
- 目を合わせたままゆっくり後ずさりし、その場を離れる
(もし近寄ってきたら、家や車に逃げ込む)
- 子グマがいたら速やかに離れる

山村でのしごとや暮らしを考えるイベントを実施しました

8月29日（土）、山村地域への移住としごとに興味のある方5人が集まり、旭商工会職員を講師に迎えた講話や実際に移住した方の体験談を聞いて交流をしました。商工会からは「創業までにすること」と題し、創業前から商工会で相談サポートを受けられることや創業資金についての話がありました。先輩移住者には熱心に質問をし、それぞれ移住へのイメージを膨らませているようでした。

夕方からは、商店街で実施されていた「思ひ出ビアガーデン」に参加。みなさん、さっそく地域の方と輪になり、仲良くなっていました。段々と暗くなっていくにつれ、会話も弾み、それぞれ旭で過ごす時間を楽しんでいました。

参加者からは「魅力たっぷりの旭のとりこになりました。」「地域の方との交流は、移住のハードルを下げると感じました。」といった声が聞かれました。

旭支所では今後も、旭への移住の魅力を発信するイベントを実施していく予定です。



旭商工会で熱心に講話を聴く参加者



商工会青年部の方と一緒にイベント準備をする様子

「笹戸温泉じねんじょ・もみじまつり」が開催されます

笹戸公園を彩る紅葉と絶品の自然薯を味わえるイベントです。ぜひお越しください。

日 時：11月21日（土）・22日（日）午前10時～午後3時

場 所：笹戸会館、笹戸公園

主 催：じねんじょ・もみじまつり実行委員会

内 容：自然薯麦とろ体験（自然薯のすりおろし・実食）、
特産品販売、スタンプラリー

駐車場：河川敷広場など

※詳細は旭観光協会ホームページをご覧ください。

【問合せ】 旭観光協会 電話 68-3653



旭観光協会
ホームページ



自然薯展示会



笹戸公園の紅葉

※昨年度の様子

『国などの行政困りごと相談』を行います

日 時：令和8年11月18日（水） 午後1時30分～午後3時30分

場 所：豊田市役所 旭支所 2階第1会議室

相談員：豊田市行政相談委員

内 容：国などの行政の制度やサービスなどについての困りごと。苦情や意見・要望等、どこに相談してよいか分からない問題、複数の機関が関係して連絡や調整が必要な問題についても対処します。

その他：予約は不要です。相談は無料で秘密は厳守されます。

【問合せ】豊田市役所 市民相談課 電話：34-6626

小渡中央広場の駐車場が利用できません

駐車場区画線（白線）の引き直し工事のため、駐車場の一部が利用できません。利用できない箇所はカラーコーンで区画します。ご理解、ご協力をお願いします。

期 間：令和8年11月4日（水）午後～11月6日（金）

※雨天等により作業が困難な場合は延長することがあります。

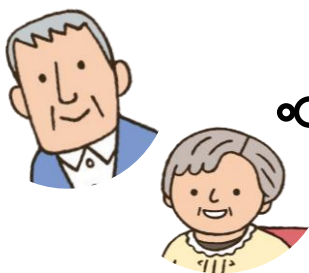
場 所：小渡中央広場（小渡町南貝津4-1）

その他：バス停、バス待合所、駐輪場は通常どおり利用できます。

【問合せ】旭支所 市民生活担当 電話：68-2213

ぬくもりの里からのお知らせ

「これからもこの地域で暮らしていくために」～元気な今だからこそ考えておきたいこと～



「できれば自宅で暮らしたい」
「友人との集まりにはこれからも参加したい」
「家族にはできるだけ迷惑をかけたくない」
「畑は続けたい」

その人によって、大切にしたいことは様々です

介護が必要になった時、できないことを補うことも大切ですが、それだけではありません。「これからどんなふうに暮らしたいか」それを一緒に考え、できるだけその人らしい暮らしを続けられる方法を探すことも介護の大切な役割です。

まだ元気だからこそ、今のうちに「これからも大切にしたいこと」を
家族や身近な人と話してみませんか？

「もし、介護が必要になったらどうしたい？」
「どこで暮らしたい？」 「何を大切にしたい？」
そんな何気ない会話が**将来の安心**につながるかもしれません。



【相談・問合せ】ぬくもりの里包括支援センター 電話：68-2338

浅野自治区の話題

8月13日（木）、ふれあい盆踊り大会を実施しました。

夕方からあいにくの雨となり体育館での実施でしたが、里帰りの若い世代を含む200名近くの住民が集まり大盛況でした。

子どもたちが練習を重ねた太鼓の音が響き渡る中、踊りの輪が広がり、盆踊りを楽しむ姿が見られました。屋台も賑わい、久しぶりに再会した家族や地域住民の笑顔があふれる楽しい一夜となりました。

（浅野自治区からの投稿記事）



足助消防署 旭出張所からのお知らせ

「こんなことで呼んでも大丈夫かな?」、「周りの目が気なる」そう感じて、救急要請をためらってしまうことがあります。痛みや発熱を伴わないこともあるため、知らぬ間に重症化しているケースもあります。

令和7年の旭地区における救急出動の中には、救急車を呼ぶことに躊躇してしまい、重症化してしまった患者さんが見受けられました。

少しでも「いつもと違う」「何かおかしい」と感じたら、**ためらわずに119番をしてください**。あなたの勇気が**命**を救います。

救急車を呼ぶか判断に迷ったら… 救急医療の相談・子育て相談コールセンターへ

とよた急病・子育てコール24 ～育救（いっきゅう）さんコール～

0120-799192（フリーダイヤル）

24時間365日、症状に応じた医療機関案内や応急処置方法等の相談ができます

※子ども専用のコールセンターではありません。どの年代の方もお使いいただけます。

※LINEでも相談できます。



【問合せ】足助消防署 旭出張所 電話：68-1119

足助警察署からのお知らせ

みんなでつくろう安心の街 秋の安全なまちづくり県民運動

10月11日（日）から20日（火）までの10日間

「犯罪にあわない」「犯罪を起こさせない」「犯罪を見逃さない」の3N（ない）のスローガンを掲げ、地域が一体となった県民総ぐるみ運動を展開し、県民の防犯意識の高揚を図り、犯罪の削減を目指します。

安全に安心して暮らせる社会をつくるには、「自分の身は自分で守る」「犯罪の起きにくい社会を自分たちの力でつくる」という気持ちが大切です。

この運動の機会に、もう一度、自分の身のまわりの防犯について考え、ご家庭や地域で話し合ってみましょう。

【問合せ】足助警察署 電話：62-0110

旭交流館から

報告

8月25日(火)旭交流館にて、与那覇真弓さん【いちやりばちョーデー(小畑町)】を講師に迎え「旭の魅力再発見『めちぐすい』旬のゴーヤーを使って自然食を作ろう!」を開催しました。



19名の参加者は地域で採れた旬の野菜を使った料理づくりを通して、食の大切さを学ぶ時間となりました。

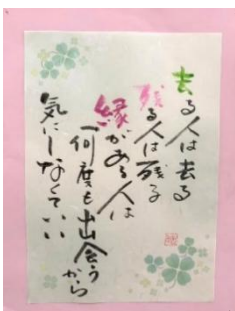
参加者からは「体のことを思い、食事に気を付けたい」「楽しく美味しく学びました!」などの声が寄せられ、終始和やかな雰囲気、学びと交流のある講座となりました。



ロビー展

9月のロビー展は、山岡恵さん(下切町)による『楽書』の展示でした。

やさしい筆とことばが重なり、ふっと心を明るくしてくれる展示でした。



10月のロビー展はHANA 己書道場の皆さんによる『己書』の展示です。ぜひご覧ください。

TEL : 68-2215 / FAX : 68-2490
MAIL : ph-asahi@city.toyota.aichi.jp
HP : <http://ph-toyota.jp/guide/asahi/>
〒444-2892 豊田市小渡町船戸 15-1



旭地区コミュニティ会議

予告

クリスマスコンサート



日時 : 12月6日(日)
午後1時30分～

午後3時30分頃

場所 : 旭交流館 第1大会議室

※詳しくは、後日配布のチラシをご覧ください。



藪こぎ探検隊(旭の山城探検)

日時 : 11月14日(土)
午前9時30分～

午後3時30分頃

行き先 : ^{ながいざか}長井坂(旭八幡町・牛地町)

参加費 : 100円(当日払い)

集合場所 : 旭交流館駐車場

申込み・問合せ : 青木貴子(伊熊町)

電話 68-1768

※留守番電話に名前・電話番号・「〇〇市 〇〇町」までの住所を録音してください。

※小雨決行・荒天中止

※弁当持参

締切 : 11月8日(日)

お知らせ

★図書室・子育てスペース 再開のご案内★

床張替修繕工事のため臨時閉鎖していた図書室と子育てスペースが10月6日(火)から再開しています。

ご協力ありがとうございました。

新しくなった図書室へ、ぜひお気軽にお越しください。

